

発生日時 令和3年5月1日(土) 14:30頃

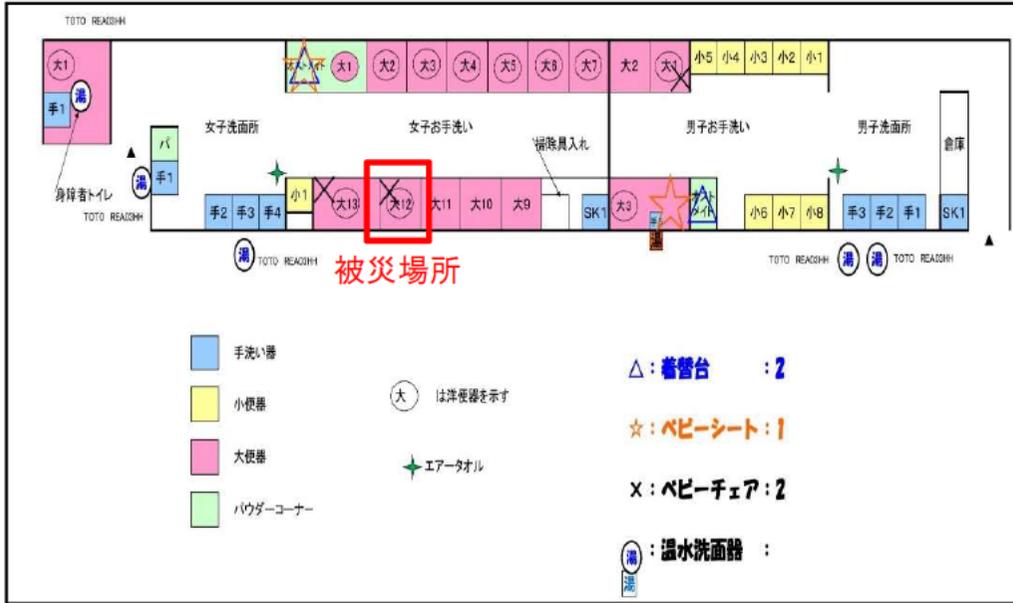
発生場所 上り線・湖東三山PA女子トイレ

被災状況 尿石除去剤(テイクワンL)をブラシに付着させ、脱臭フィルター取付部を清掃していたところ、ブラシの跳ね上げ時に洗剤が目に入ってしまったもの。

原因 医薬用劇物を使用する作業で、保護具(マスク・手袋)を着用していたが、保護眼鏡をしていなかった。本人より聞き取りしたところ『使用している保護眼鏡が顔に合わず曇りやすく、手元が確認出来ない』との回答意図的なヒューマンエラーが当該事象の大きな原因。

対策 意図的に危害防止策を行っていなかったのが大きな原因であるが、スタッフの顔に合わない作業に不向きな保護眼鏡の使用を推奨していたのも要因の一つとして考え、保護眼鏡をフェイスシールド等に変更することも検討する。
今回の事象を共有し、医薬外劇物を使用する作業では保護具の着用を徹底する様に指導し、再発防止を図る。

その他 被災当時は違和感が無かったため連絡等を行わなかったが、翌日に違和感を覚えたため担当者へ連絡するとともに病院を受診。担当医不在のため、5月6日に再診予定。



上り線・湖東三山PA女子トイレ<大12>

尿石除去剤<テイクワンL>

